

社会資本総合整備計画

神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

公園部整備課



社会資本総合整備計画の内容

● 交付金対象事業名

- ▶ 公園事業特定計画調査
(緑の基本計画の策定)

● 計画の期間

- ▶ 2024年度～2025年度 (2年間)

● 全体事業費

- ▶ 30百万円

(公園事業特定計画調査)

公園緑地の総合的かつ計画的な 配置・整備を効果的に進めるための計画を策定することを目的とする

● 事業費内訳

基本計画検討業務等	約9百万円
基本計画策定業務	約12百万円
基本計画デザイン業務	約2百万円
神戸市域衛星データ等納品	約7百万円

緑の基本計画とは

- ▶都市緑地法第4条に基づく計画
- ▶緑地の保全や緑化の推進、都市公園の整備などに関して
基本理念やみどりの将来像、施策、目標などを示す

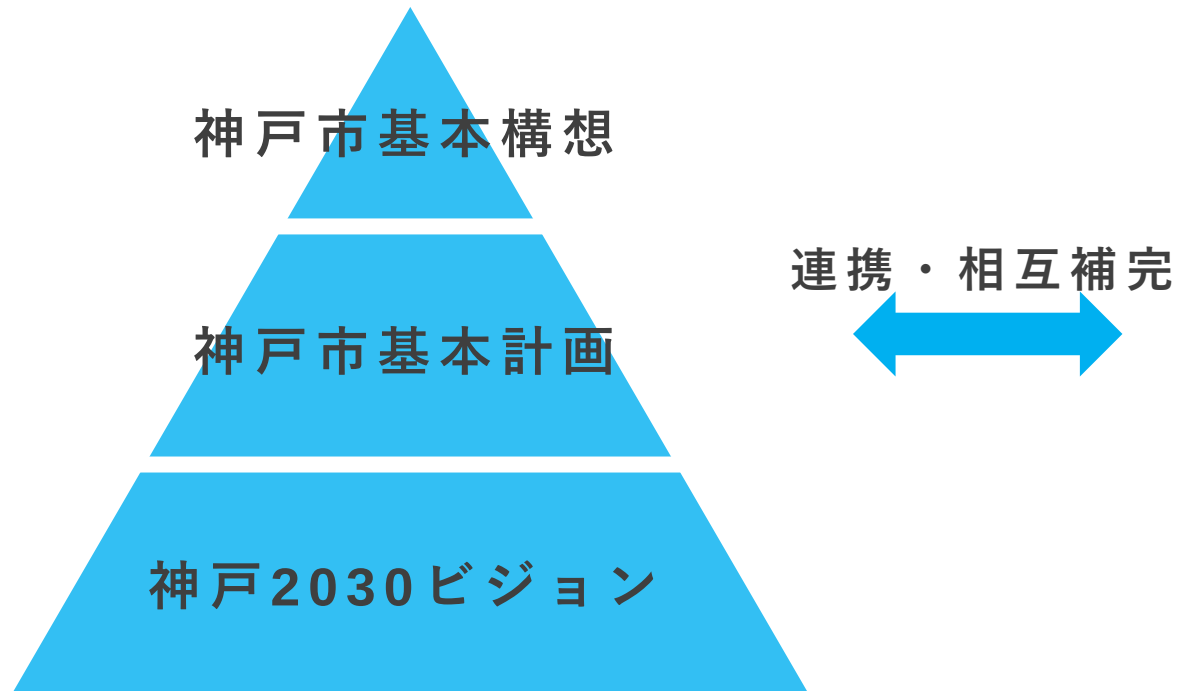
< 参考 >

都市緑地法第4条

市町村が都市計画区域内で緑地の保全・緑化を計画的かつ総合的に進めるための「基本計画（緑の基本計画）」の策定条件やその内容について記載

緑の基本計画の位置づけ

● 上位計画 | 神戸市総合基本計画



● 部門別計画

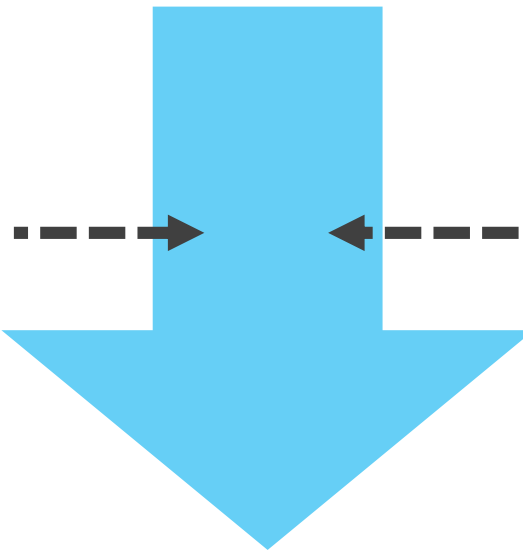
- ▶ 神戸市みどりの基本計画2050
- ▶ みちづくり計画
- ▶ こうべ森林整備戦略
- ・
- ・
- ・

計画改定の背景と目的

前計画「神戸市緑の基本計画（グリーンコウベ21プラン）」（2000年策定、2011年改定、目標年次2025年）

《社会経済情勢の変化》

- ・ 新たな価値観
（Well-being（幸福度）など）
- ・ 科学技術の進展（DXなど）
- ・ 気候変動、ヒートアイランド
- ・ 人口減少など



《下位計画の集約》

「KOBEパークリノベーション」
「大規模公園ビジョン」

これからの25年に向けて「神戸市みどりの基本計画」の改定（2026年策定、目標年次2050年）

社会資本総合整備計画の内容

● 計画の目標

- ▶ 広域的な観点から市内都市計画区域における公園緑地の適正な配置・保全及び緑化のための施策を定めるとともに、多様なまちの変化に応じた公園計画の見直しを行う。

● 計画の成果目標（定量的指標）

- ▶ 緑の基本計画を策定する。（0%→100%）
- ▶ 各地域の顔となる拠点的な公園を10公園設定し、配置計画等を見直す。
 - ※ 拠点公園：駅前など人の集まる公園や地域イベント利用があるなど、にぎわい・交流・観光などの観点からまちづくりの核となる公園（原則 近隣・地区公園）

Ⅰ 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

- ▶本事業は計画策定に係る事業であり、定量的指標として「神戸市みどりの基本計画 2050」の策定（1計画）を設定した。

計画の策定においては、

①現行事業の方向性も踏まえ、

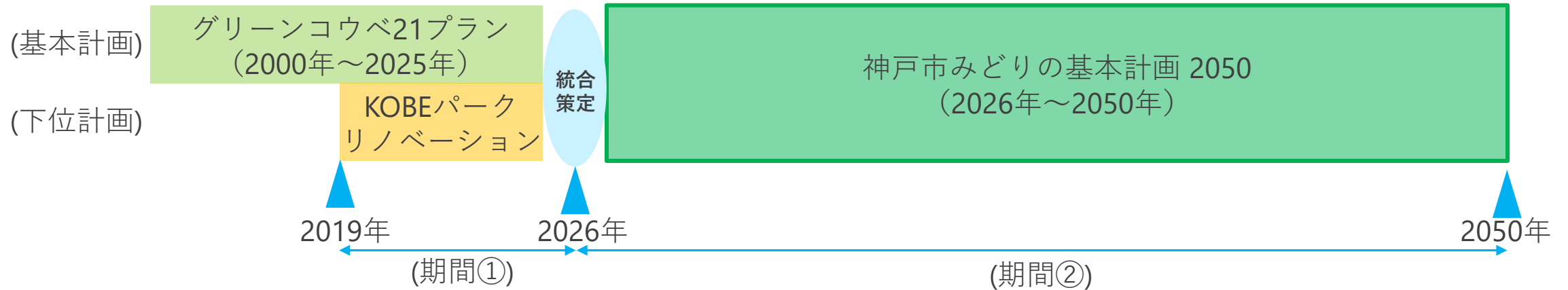
②公園・緑地施策の基本理念、将来像、施策体系を整理

予定どおり2026年4月に策定・公表の後は、新たな計画のもと各種事業を進めている。

Ⅱ 定量的指標の達成状況

- 「神戸市みどりの基本計画 2050」を策定
0 % ▶ 100 %
- 各地域の顔となる拠点的な公園を10公園設定し、配置計画等を見直す
10公園 ▶ （目標の考え方を変更）
 - ・ 計画期間が25年と長期にわたるため、計画を推進する中で社会経済情勢の変化に柔軟に対応することが必要となる
 - ・ 具体的な公園を設定せず、多様なニーズに対応しながら拠点的な公園の魅力向上を図る方針とした

● 拠点公園の経緯と将来像



2019年：KOBEパークリノベーション策定

計画内で各区に1～2か所の拠点公園を整備することを位置づけ、候補公園23公園を定める

期間①：拠点公園の整備を推進、2025年度末時点で7公園整備済み
(整備済み7公園、着手3公園 うち、候補公園が半数程度)

2026年：神戸市みどりの基本計画 2050策定

拠点公園の整備を継続→実施公園は決定せず、必要に応じて整備する方針（各区1～2か所）

期間②：拠点公園の整備を継続

対象公園は社会情勢やニーズに応じて決定するとともに、既整備公園において老朽化等がみられる場合は、再整備・再配置も検討

Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

- ▶計画策定にあたっては、市民に分かりやすく伝えるための基礎資料を整備し、計画を策定
- ▶計画本編のページ数を削減し、より市民に手に取ってもらいやすくなったため、市民のみどりに対する理解が深まることが期待できる
- ▶神戸のみどり認知拡大のための広報ツールを作成中で、神戸のみどりに対する機運醸成や新たな参画についても期待される

改定までのスケジュール

● 2024年度

- ▶ 9月 第1回計画・緑化部会
- ▶ 12月 第2回計画・緑化部会
- ▶ 3月 第3回計画・緑化部会

● 2025年度

- ▶ 7月 第1回計画・緑化部会
- ▶ 11月 第2回計画・緑化部会
- ▶ 11月 第1回神戸市公園緑地審議会
- ▶ 12月19日～1月20日

パブリックコメント実施

- ▶ 3月 第2回神戸市公園緑地審議会
- ▶ 4月 神戸市みどりの基本計画 2050 策定

神戸市みどりの基本計画 2050の概要

● 計画の構成

- ▶本編 | 「基本理念」や「将来像」等を示す
- ▶施策編 | 詳細な「施策」等を示す

● 基本理念

- ▶緑とともに生き続ける都市＝緑生都市

神戸市みどりの基本計画 2050の概要

● みどりの将来像

▶ 里地里山・森林

資源を循環させながら適切に管理し、みどりを受け継ぐ。

▶ ニュータウンを含む郊外部

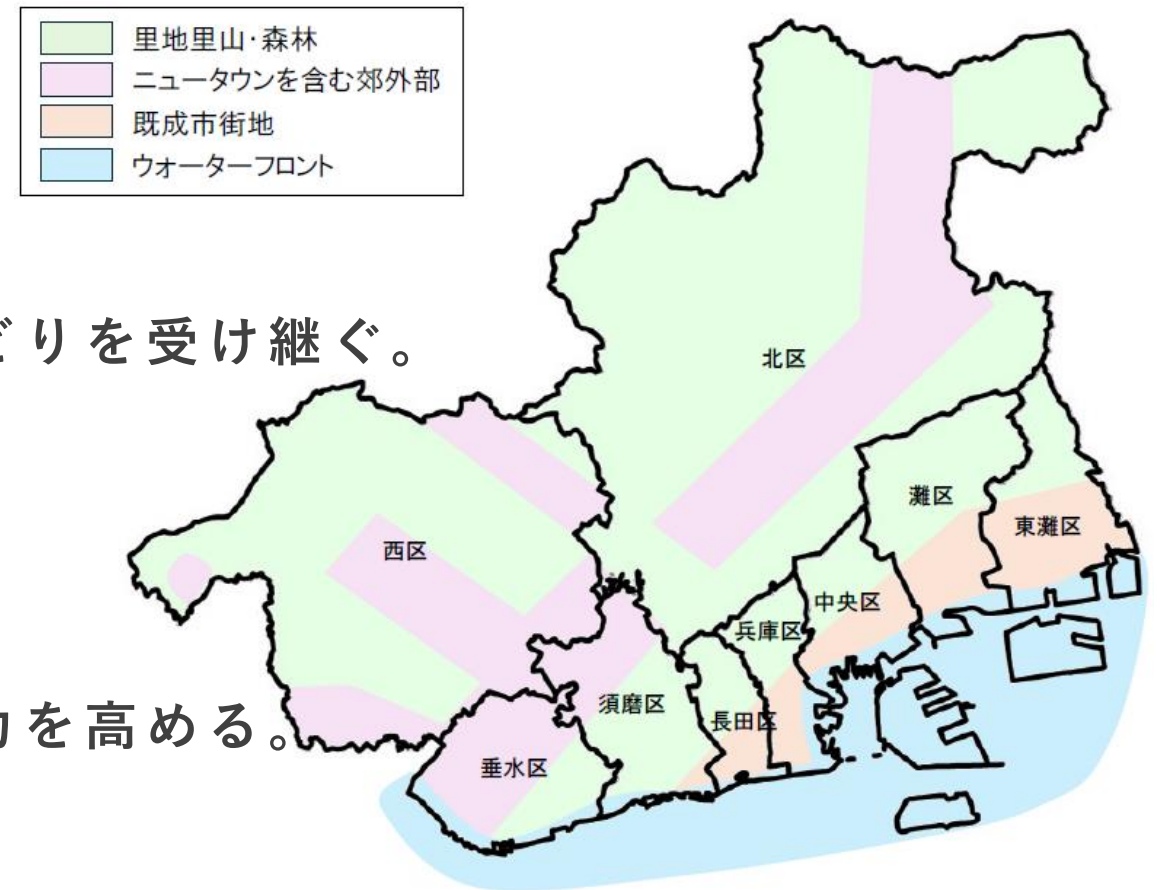
緑と住環境の共存を目指す。

▶ 既成市街地

緑の高質化や緑化を推進し、みどりの魅力を高める。

▶ ウォーターフロント

新たなにぎわいや緑の創出を進める。



神戸市みどりの基本計画 2050の概要

● 施策の展開

▶ 里地里山・森林の保全・育成・活用

里地里山・森林の保全育成と適切な管理、循環型の里地里山・森林の再生等

▶ まちの緑や公園・街路樹の有効活用

公園施設の適切な保全と更新、公園の魅力向上、街路樹等の適正化等

▶ 多様な主体とともにみどりを支える

みどりに関わる機会づくり、活動につながる仕組みづくり、多様な主体で支える等

神戸市みどりの基本計画 2050の概要

● 計画の目標

< 継続指標 > 緑被率の維持

身近な緑に満足と感じる市民割合の増加

< 新規指標 > 民有地の健全な緑の維持

民間事業者等が取り組む緑化の推進

神戸市等が運営するSNSのフォロワー数の増加

里地里山・森林、公園・緑地での市民との協働

施策の柱として「多様な主体とともにみどりを支える」を位置付け、民間事業者による緑化や市民との協働を新規指標として設定した。

